５．様　式　集

研究者・研究機関部門

様式１

河川基金助成事業決定通知書

河財発第　　　　　　号

平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　　　殿

公益財団法人　河川財団

理 事 長 　関　 克己

　　助成番号　：

　　助成事業名：

　　　平成　　年　　月　　日付で助成申請のあった上記助成事業について、

　　金　　　　千円の助成をすることに決定したので通知します。

　　　ご承諾の場合は、別添様式により、請書（様式2）と助成金の執行計画(様式2-1)を平成　　年　　月　　日までに提出してください。

　　　なお、事業実施にあたっては、別添の「河川基金助成事業実施の手引き」に留意してください。

※「条件付き採択」の条件

様式２

請　　書

平成　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関　克己 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　　 ：

　　　助成事業名　 ：

　　　助成金決定額 ：　　　　　　　　　円

　　　上記の助成事業については、決定通知書の内容を遵守し、申請書、「河川基金助成事業 実施の手引き」等にしたがって誠実に実施いたします。

様式2-1(Excel様式をご利用ください)



※各費目の合計を記入してください。

※執行計画時には緑色に塗られた部分を記入してください。

様式3

請　求　書（前金払い）

　　　￥

　　ただし、「　　（助成事業名）　　　　　　　　　　　　　　　　　」代金

　　　　　　　助成番号：

　　　上記のとおり請求します。

2017　年　4月　　日

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関 克己 　殿

様式3-1 **振込先口座情報　　　助成番号 :**

|  |
| --- |
| ※通帳の「銀行名」「支店名」、「口座名義」、「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付 |

（注）指定金融機関は、原則「銀行」でお願いします。（含む、信用金庫・信用組合・農協・郵便局）**前金払い請求の締め切りは４月30日までとします。**

様式4

助成金を大学等へ直接振り込むことについての確認書

平成　　年　　月　　日

公益財団法人　河川財団

理事長　関　克己　殿

助成事業者　所属機関名

所属機関　代表者職名

所属代表者名　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

助成事業者　職　名

助成事業者　氏　名　　　　　　　　　　　　　　　印

助成番号：

助成事業名：

助成金決定額：　　　　　円

上記の助成事業について、この助成金が、助成事業者個人に対する研究助成であることを確認するとともに、下記の項目に同意し、別紙の当校指定の口座に直接入金していただくことをお願いいたします。

記

1. 本助成金は助成対象研究者本人の研究計画のために使用する使途指定の助成である。
2. 間接経費（大学の事務処理経費）の徴収を行うことはない。
3. この助成金は大学への寄付ではないので、「寄附申込書類」の提出は必要ない。

以上

様式5

辞　退　届

平成　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関　克己 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：

　　　助成事業名：

　　　辞退理由　：

様式6

事 故 等 届

平成　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関　克己 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：

　　　助成事業名：

　　　届出内容　：

様式7

河川基金助成事業実績（完了）報告

平成　　年　　月　　日

　　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関　克己 　殿

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：

　　　助成事業名：

　　　上記の助成事業は、平成　　年　　月　　日に完了いたしましたので、下記書類を添えて報告いたします。

記

１．成果報告書

２．概要版報告書

３．自己評価シート

４．助成金に関する決算報告書

５．請求書

６．アウトリーチ活動実施状況及び河川基金ロゴ等表示状況写真

７．購入機器、物品等一覧表

８．購入機器、物品等 写真

様式8

（報告書表紙見本）：「研究者・研究機関」部門

河川基金助成事業

「○○○○○連成解析法による河川堤防の

安全性照査手法の開発」

助成番号：2017‐○○○○‐○○○

○○大学大学院○○研究科

職 名 　　　　氏 名

平成29年度

（報告書記載見本）：「研究者・研究機関」部門

1. はじめに

出水時の大河川の既存の堤防は極めて脆弱であり、その強化は緊急の課題である。洪水

時の堤体の安全性照査は、浸透解析による動水勾配と法面のすべり安全率によっており、

なおかつ、経験と実験に基づき、裏のり、表のりの破壊とパイピング破壊について別々に

基準値を設けているのが現状である。しかしながら、浸透、越流、パイピングあるいは地

震時の液状化も、○○○○○○～

○○○○○○～、裏のり面の崩壊過程を明らかにする。また、代表的な堤体の強化工法の

安全性評価を行い、総合的な堤防安定評価手法の構築を目指す。

２．○○○多相系の○○○連成解析法の開発

2.1 多相連成変形解析法の開発

不飽和地盤の変形を数値解析によって予測する際には、水圧変化のみならず空気圧変化

の考慮が重要となる。不飽和地盤の変形を支配する○○○○○○～

○○○○○○～を行う。三相混合体として定式化を行うため、気相に対してもダルシー型

の相互作用関係式を適用し、固相と気相の相互作用を考える。

2.2 多相系地盤における支配方程式の定式化

多孔質媒体理論に基づき、気相の連続式を加えて三相混合体における支配方程式を

定式化した。さらに、○○○○○○～

○○○○○○～、間隙水圧および間隙空気圧には4 節点アイソパラメトリック要素を用い

るものとした。

2.2.1 多相地盤材料における体積含有率の概念

○○○○○○～○○○○○○。

2.2.2 ○○○○

○○○○○○～

３．堤防盛土の変形解析

１．研究者・研究機関部門　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　［概要版報告書］

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | | 所属・助成事業者氏名 |
| 2017-○○○○-○○○ | |  | | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　の　要　旨 | 〔目　的〕  （事業・活動を行う目的、意義、効果等を簡潔に記述してください。）：この説明文は、削除して記入してください。以下同じです。  〔内　容〕  （事業・活動の実施方法、内容について簡潔に記述してください。）  〔結　果〕  （得られた主な結果や成果およびそれによって期待される効果、今後の展望等について簡潔に記述してください。） | | | |
| 調査対象水系・河川 | | ○○水系　△△川 | |

2．研究者・研究機関部門　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　［自己評価シート］

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | 所属・助成事業者氏名 |
| 2017-○○○○-○○○ | |  | （所属、氏名（申請者名）を必ず記入してください） |
| 助　成　事　業　実　施　成　果　の　自　己　評　価 | 〔計画の妥当性〕  （テーマの設定、研究テーマのニーズの把握、研究体制の規模、計画・実施の規模等について、妥当であったかどうかを記述してください。）：この説明文は、削除して記入してください。以下同じです  〔当初目標の達成度〕  （当初目標設定の妥当性、達成された目標、達成されなかった目標および今後の課題等について記述してください。）  〔事業の効果〕  （成果の具体的な活用予定、河川整備等への具体的な効果、学会や論文集への発表・投稿予定等を記述してください。）  〔河川管理者等との連携状況〕  （当該事業の実施にあたり、河川管理者などとの連携状況、効果等について具体的に記述してください。） | | |

様式 ６-５

１．研究者・研究機関部門（アウトリーチ活動助成）　　　　　　 **［アウトリーチ活動実施状況］**

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | | 助成事業名 | | | | 所属・助成事業者氏名 | | |
| 2017-○○○○-○○○ | | |  | | | | （所属・氏名（申請者名）を必ず記入してください） | | |
| アウトリーチ活動の実施状況 | 主な実施箇所 | |  | | | | | | |
| ※アウトリーチ活動において一般市民の参加を促すために特に工夫をして点とその結果について記載してください。 | | | | | | | | |
| 河川基金ロゴ等表示状況写真 | 遠景 | | | | | 近景 | | | |
|  | | | | |  | | | |
| 延べ参加人数 | | 一般市民等 | | 名 | 研究者 | 名 | | 合　計 | 名 |
| マスコミ等の反響 | |  | | | | | | | |

２.研究者・研究機関部門（アウトリーチ活動助成）　　　　　　　　　　　　　**［参加者リストの例］**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **No.** | **所　属** | **役　職** | **氏　名** |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |
| 3 |  |  |  |
| 4 |  |  |  |
| 5 |  |  |  |
| 6 |  |  |  |
| 7 |  |  |  |
| 8 |  |  |  |
| 9 |  |  |  |
| 10 |  |  |  |
| 11 |  |  |  |
| 12 |  |  |  |
| 13 |  |  |  |
| 14 |  |  |  |
| 15 |  |  |  |
| 16 |  |  |  |
| 17 |  |  |  |
| 18 |  |  |  |
| 19 |  |  |  |
| 20 |  |  |  |
| 21 |  |  |  |
| 22 |  |  |  |
| 23 |  |  |  |
| 24 |  |  |  |
| 25 |  |  |  |
| 26 |  |  |  |
| 27 |  |  |  |
| 28 |  |  |  |
| 29 |  |  |  |
| 30 |  |  |  |
| 31 |  |  |  |
| 32 |  |  |  |
| 33 |  |  |  |
| 34 |  |  |  |
| 35 |  |  |  |

様式9

請　求　書（完了払い）

　　　￥

　　　ただし、「　　（助成事業名）　　　　　　　　　　　　　　　　　」代金

　　　　　　　助成番号：

　　　上記のとおり請求します。

平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　ふりがな

　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　ＴＥＬ

公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関 克己 　殿

様式9-1

助成番号　:

|  |
| --- |
| ※通帳の「銀行名」「支店名」、「口座名義」、「口座番号」が記載してあるページのコピーを貼付 |

（注）指定金融機関は、原則「銀行」でお願いします。（含む、信用金庫・信用組合・農協・郵便局）

様式10　(Excel様式をご利用ください)



様式11

河川基金助成事業者等変更届

平成　　年　　月　　日

　公益財団法人　河川財団

　　理 事 長　 関　克己 　殿

　　　　　　　　　助成事業者

　　　　　　　　　　　所属機関･団体名

　　　　　　　　　　　住　　所　〒

　　　　　　　　　　　氏　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

　　　　　　　　　　　連絡担当者

　　　　　　　　　　　ＴＥＬ

　　　助成番号　：

　　　助成事業名：

上記の助成事業は、平成　　年　　月　　日に助成事業者（申請者）、連絡担当者、住所等が変更となりましたので報告いたします。

・助成事業者（申請者）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | ふりがな  申請者氏名 |  |
| 変更後 | ふりがな  申請者氏名 |  |

・住所、所属

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 変更前 | 住所、所属 |  |
| 変更後 | 住所、所属 |  |

　　・連絡担当者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 変更前 | 連絡担当者 | ふりがな  氏　名 |  | | |
| 職　名 |  | TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  | | |
| 変更後 | 連絡担当者 | ふりがな  氏　名 |  | | |
| 職　名 |  | TEL |  |
| FAX |  |
| E-mail |  | | |

様式12-１

河川基金による購入機器、物品等一覧表

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | 助成事業名 | | | 所属・助成事業者氏名 | |
|  |  | | |  | |
| 番　号 | 名　称 | 金　額 | 数　量 | 写真番号 | 備　考 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

様式12-2

河川基金による購入機器、物品等 写真

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 助成番号 | | 助成事業名 | | 所属・助成事業者氏名 |
|  | |  | |  |
| 写真番号 | 遠景（全体） | | 詳細(ロゴマークのシール貼付状況が判読できるもの） | |
|  |  | |  | |
|  |  | |  | |
|  |  | |  | |
|  |  | |  | |